#### 外国語活動 学習指導案

学校名北 広 島 町 立 八 重 小 学 校授業者 T 1 坂 戸 康 太 郎T 2 リチャード・サンタ ・ クルズ

- 1 日 時 令和2年1月22日(水)
- 2 学 年 第5学年 23名
- 3 単元名 Who is your hero? (We Can! 1 Unit 9)

#### 4 単元について

〇 本単元は、学習指導要領(平成 29 年告示)解説外国語活動・外国語編の(2)話すこと【やり取り】イ「日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。」(4)読むこと イ「音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。」(5)書くこと イ「自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。」に基づいて指導する内容である。

本単元では、学級の友達のことをもっと知るために、『あこがれの人発表会』をして感想を伝え合うことを最終的なゴールに設定する。できることや得意なことを can 及び be good at ~ing を使って尋ねたり伝えたりするとともに、三人称 he、she を使い、慣れ親しんだ表現を使って文章を書き、最後に自分のあこがれの人について紹介する。できることについては、Unit5で can を使った表現を経験している。一方で be good at ~ing は初めて取り扱う表現である。自分のあこがれの人を友達に紹介し合うという単元ゴールを設定することで、目的意識をもって書いたり、友達の書いた英文を理解しようとして読んだりすると考えられる。また、単元を学習していく過程で、自分のあこがれの人について友達に伝え合うことで自尊感情が育つことが期待できる。

〇 昨年9月に行ったアンケート調査では、「小学校での英語の勉強は将来役に立つと思う」等の意欲に関する項目において、肯定的に回答した児童は 97.6%だった。意欲的に学習に取り組んでいる児童が多いが、「やり取りする時に、反応したり既習表現を使ったりしている」という項目において、否定的な回答した児童もおり、やり取りする際に、その場で反応するのが難しいと感じていることが考えられる。

「読むこと」に関しては、児童にとって、読む活動を単元で主に扱うのは初めてである。これまでも絵カードに文字が書いてあるのを見て進んで読んだり、Jingle を流すと自然に口ずさんだりしている児童もいるのでいくらか読むことのできる児童もいる。

〇 指導に当たっては、まず、児童にゴールイメージを持たせるために、単元の始めに指導者があこがれの人物を紹介し、モデルを示す。児童に、「自分もやってみたい。」「あこがれの人の事をみんなに紹介したい。」という思いを高めさせる。

読む学習では、ALTのあこがれの人について、「音声のみを聞く」「音声を聞きながら英文を指で追う」「文字を示して、話された語句や表現を見つける」といったスモールステップの過程を通して、児童があまり負担を感じず読むことに慣れるようにさせたい。単元の最後には、自分以外の誰かが書いた文章について、推測しながら読む活動を設定する。読むための手立てとして、文字で示された表現を推測して読むことができるようにするために、写真やイラストなどの言語外情報を合わせて語句や

文章を提示するようにする。また、読む活動に入るまでに、本単元で扱う基本的な単語や表現に音声で十分に慣れ親しませておき、児童が推測して読むことができるようにする。さらに、Jingle を導入したり、指導者が文字を指さししたりしながら読んだりすることで、児童が音声と文字とを関連付けて言語情報を読み取ることができるようにする。「読むこと」を通して、友達の思いを大事にできるよう、その思いに寄り添えるような単元末にする。

#### 5 単元の目標

- あこがれの人について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【外国語への慣れ親しみ】
- あこがれの人について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んだり,例 文を参考に書き写したりすることに慣れ親しんでいる。 【外国語への慣れ親しみ】
- あこがれる理由を表す表現の仕方に気付いたり,英語の文章の書き方の規則に気付いたりしている。 【言語や文化に関する気付き】

#### 6 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
・他者に配慮しながら伝えたり, 自分があこがれたり尊敬した りする人について,自分の意見 を含めて紹介し合おうとする。	・あこがれの人について尋ねたり 答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 ・あこがれの人について簡単な語 句や基本的な表現で書かれた 英語を推測しながら読んだり, 例文を参考に書き写したりすることに慣れ親しんでいる。	・あこがれる理由を表す表現の仕方に気付いたり、英語の文章の書き方の規則に気付いたりしている。

#### 7 単元のゴール

コミュニケーション	学級の友達のことをもっと知るために, あこがれの人について, やり取りやカー
の目的・場面・状況	ドを読み合うことを通して友達と伝え合う。
目指す発話例	「やり取り】 S1: Who is your hero? S2: My hero is my father. S1: Why? S2: He can play soccer. He is good at shooting. He is cool. S1: That's cool. 【読むカード】
	My hero is my father.  He can play soccer.  He is good at shooting.  He is nice.

## 8 言語材料(下線は新出表現,語彙)

主な表現	主な語彙
· Who is your hero?	·hero, friend, family, father, mother, brother, sister
· My hero is my father.	など
· He can play soccer.	・状態,気持ち,you, he , she
· [He/She] is good at (playing soccer).	・人柄を表す言葉
· [He/She] is [cool/great/nice].	cool/kind/strong/gentle/brave/funny
· How about you?	,
· That's 【cool/great】.	
・反応の表現 Oh, I see.など	

## 9 単元計画【全6時間 本時6/6時間】

	半儿们凹【土0时间 本时0/0时间】		
時	目標と主な活動	評価規準 評価方法	表現例
1	<ul> <li>◆単元終末の活動を知り、単元の見通しを持つ。</li> <li>自分のあこがれの人(友達か家族)を友達やおうちの人に伝え合おう。</li> <li>○先生のあこがれの人について聞き、単元のゴールをつかむ。</li> <li>・【Let's listen 1】得意なこと</li> <li>・【Let's listen 2】得意なこと</li> </ul>	【コ】 行動観察・ 振り返り カード	Who is your hero? My hero is my father. He can play soccer. He is good at playing soccer.
2	◆できることを表す表現を使って, あこがれの人について伝え合う。 できることを伝える表現に慣れ, 書こう。 OSmall Talk: 先生にとっての My hero ができること・【Let's Chant】Who is your hero? ・【Activity】できることを伝え合おう・【Let's listen 3】あこがれの人・【Activity 1】あこがれの人を書こう・【Activity 2】できることを書こう	【慣】 行動観察・ 振り返り カード	A:Who is your hero? B:My hero is my father. He can play soccer. Who is your hero? A:My hero is my mother. She can play the piano. She can sing well.
3	◆得意なことを表す表現を使って, あこがれの人について伝え合う。 得意なことを伝え合う表現って何? OSmall Talk: 先生にとっての My hero の得意なこと・【Let's Chant】Who is your hero? ・【Activity】得意なことを伝え合おう	【気】 行動観察・ 振り返り カード	A:Who is your hero? B:My hero is my father. He is good at playing soccer. Who is your hero? A:My hero is my mother. She is good at playing the piano. She is good at singing well.
4	◆あこがれの人のできることや得意なことを伝え合ったり書き写したりする。 得意なことを伝える表現に慣れ,書こう ○Small Talk: 先生にとっての My hero の得意なこと・【Let's Chant】Who is your hero? ・【Activity】できることや得意なことを伝え合おう・【Activity】得意なことを書こう	【慣】 行動観察・ 振り返り カード	A:Who is your hero? B:My hero is my father. He can play soccer. He is good at playing soccer. Who is your hero? A:My hero is my mother. She can play the piano. She is good at playing the piano.

5	◆あこがれの人がどんな人か, 状態や気持ちを表す言葉について書く。 <u>人柄などを伝え合い, 書こう</u> OSmall Talk: 先生にとっての My hero の人柄 ・【Let's Chant】 Who is your hero? ・【Activity】 人柄などを書こう	【慣】 行動観察・ 振り返り カード	A:Who is your hero?  B:My hero is my father.  He is good at playing soccer.  He is (cool / kind / strong / gentle / brave / friendly / kind).  Who is your hero?
6本時	<ul> <li>◆友達のあこがれの人について書かれた英語を読み,意味が分かる。</li> <li>あこがれの人について書かれたカードを読み合おう。</li> <li>・【Let's Chant】(P. 35) Can you sing well?</li> <li>OSmall Talk: 先生のあこがれの人のできること (TT) → (TS)</li> <li>○Small Talk:わたしのあこがれの人のできること(SS)・【Activity】先生のあこがれの人についてのカードを読む。</li> <li>・【Activity】小グループで友達のカードを読み合う。</li> </ul>	【慣】 行動観察・ ート返ド ート返ド	【やり取り】 S1: Who is your hero? S2: My hero is my father. S1: Why? S2: He is good at playing soccer. He is cool. S1: That's cool. S2: Thank you. Who is your hero? 【読むカード】 ・My hero is my father. ・He can play soccer. ・He is good at playing soccer. ・He is cool.

参観日	◆あこがれの人について伝えよう。  自分のあこがれの人 (友達か家族) をおうちの人に 伝えよう【参観日】  OSmall Talk: 先生のできること ・【Let's Chant】(P. 35) Can you sing well? ・【Activity】おうちの人に伝えよう。	【慣】 行動観察・ 振り返り カード	【やり取り】 S1: Who is your hero? S2: My hero is my father. S1: Why? S2: He is good at playing soccer. He is cool. S1: That's cool. S2: Thank you. Who is your hero?
-----	--	-----------------------------	--

## 10 本時の計画

- (1) 目標
  - ・友達のあこがれの人について書かれた英語を、推測しながら読み、おおよその意味が分かる。
- (2)評価規準
  - ・あこがれの人について書かれた英語を,推測しながら読むことに慣れ親しんでいる。

【外国語への慣れ親しみ】

(3)準備物

教室用 P C 、教師用絵カード、ワークシート、振り返りカード

## (4) 学習の展開

る。

児童の学習活動	指導者の役割 (T1)	指導者の役割 (T2)	・指導上の留意点等 ◆評価
1挨拶をする。		・児童から口が見	
・学習リーダーが中心となって		える位置に立	
やりとりを進める。		ち, 一緒に声を	
・曜日,日付,天気を言う。		出す。	・リズムに乗って行い,励ましたり,良
			さを認めたり,変化をつけたりするこ
L: Hello, everyone.			とでしっかりと声を出させ, 表現に慣
How are you?			れさせる。
How is the weather?			
What is the date today?			
,			・読むことに焦点化させるために, 初頭
2 ジングルクイズをする。			音を隠した問題を提示する。
			(例) □occer→ (soccer)
3 単元の流れを振り返り,本時	・前時までを振り		・学習計画図をもとに, 目的意識や相手
の活動の見通しを持つ。	返らせる。		意識を確認することで,活動の見通し
			を持たせる。

## あこがれの人について書かれたカードを読み合おう。

	【「課題の設定場面」でめざす S1:友達のあこがれの人につ S2:自分以外の人のカードも	いても知りたい。			
	4 ペアでやり取りをする。				・やり取りを観察し,上手な反応やジェ
	【Small Talk】	S1:Who is you	ır hero?		スチャーをしている児童を見本とし
(	① 指導者と指導者でやり取り	T1:My hero is	my mot	her.	て取り上げ,意欲付けをする
	をする。	S1:Why?	•		·
		T1:She can co	ok well.		
(	② 指導者と児童でやり取りを	She is good	d at cook	king	
	見せる。	curry and i	rice.	ĭ	
		S 1:I see. That			
(	③ 児童同士がやり取りをす				・次の6の活動で行う友達同士でのカー
	る。				ドの読み合いに向けて英語を読むこ
					とに意識を向けさせる。
	・反応しながら、話を続ける。				
	・ペアをかえてやり取りをす				
					1

5 先生のあこがれの人について 5-1 T2:Can you point the word のカードを読む。 "can"? 5-2 T2:Can you point the word "aood at"? ※八重小の先生方のあこがれの ・英文のみでなく,絵からも内容を類推 人を聞いたりカードを読んだ できるように配布物にはできること りして, その内容について話 に関連した絵を入れる。 し合う。 読むカード · Kamikawa kocho sensei's hero is his father. ①ALT が読む内容を聞き取る。 · He can wash the dishes well. · He is good at doing kendo. · He is gentle. ②内容についての質問に答え る。 ③カードを配布し,ALT が言う ⑤の活動ではただ音読するだけでな 音声を聞きながら,指で追う。 く, 語と音を一致させるために読む単 再度,ゆっくり読んで聞かせ 質問内容 語を指差しながら音読させる。 1) Who is kocho sensei's hero? る。 2What can he do? ④指導者が発音した語を文章の ・聞き取るポイン ・児童が聞き取れ 中から見つける。 トを示し, あこ るように,ゆっ ⑤ALT に続いて、指で追いなが がれの人の得意 くりと聞き取り ら音読する。 なことやできる やすいように発 事を考えなが 音する。 ら, 聞くように させる。 6小グループで友達のカードを ・机間指導を行い, 困ったときに助け合いができるよう 誰が書いたカー に, 机をつけて読む活動をさせる。 読み合う。 うまく活動が進 ドか分からない 状態にして, ワ められていない ークシートを全 ①友達のカードを,個人で読む。 グループや、英一・音を認識して読むことができているか 確認するために,英文を声に出して1 体ヘランダムに 語表現などで困 ②分からなかったことやその内 配布する。 っている児童の 度読む。 容についてグループで話し合 支援を行う。 う。 ・内容を読み取れているかを見取るため ・コメントは友達 ③カード下部にある,メッセー に、友達のカードに気づいたことの ジ欄にコメントを記入する。 コメントを記入させる。 のあこがれの人 について気づい たことを記入さ

6-③ コメントで求められる児童の姿。

- A 君もお父さんと同じようにサッカーをうまくなってね。
- 私も負けないように B 君より速く走れるようにがんばるよ。

せる。

• C さんのお母さんは親切なんだね。C 君も親切だと思うよ。

んでいる。 【外国語への慣れ親しみ】 (行動観察, ワークシート, 振り返りカ

ード)

◆あこがれの人について書かれた英語 を,推測しながら読むことに慣れ親し

7 本時の活動を振り返る。 ・本時のねらいが達成できたか自己評価させ、達成感を持たせる。	を再確認する	"Let's review today's class. "	・やり取りをして伝え合った <i>こと</i> や,友 達のカードを読んでできたことを評 価する。	
【「振り返り」でめざす子供の姿】 S1:友達のあこがれの人の得意なことをカードを読んで知ることができた。 S2:自分のあこがれの人はお母さんだが,A 君のあこがれの人はお父さんで〇〇が得意だと分かった。 S3:〇〇という言葉から B さんのカードだということが分かった。				
0 4440 10 00 444 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11				
8 終わりの挨拶をする。				
T1: Good-bye. See you! T2: Good-bye. See you ne	kt time!			

### 11 板書計画

Today's goal あこがれの人について書かれた友達のカードを読み合おう。

## 神川校長先生のあこがれの人は・

- Kamikawa kocho sensei's hero is his father.
- He can wash the dishes well.
- He is good at doing kendo.
- He is gentle.



word list

# 学習計画図

can

good at

